

授業実践記録シート

平成30年5月11日		授業者 佐藤 奈央子	
中学2年		教科 国語	単元名 方言と共通語
話し合い活動の意図と手立て	(意図) ・複数の資料を活用(比較検討)した話し合いを行う。 ・一人の気づきを班全体で共有させたり、気付いたことから深めたりする。  (手立て) ・班の中で4枚の方言地図から方言の切れ目を探す。(個別) ・4枚の方言地図を見比べて分布の特徴を探す。(班別) ・このような方言分布の特徴になった理由を考える。(班別) ・特徴と理由を班ごとに発表。(全体)		
	成果	・方言分布の特徴を見つける作業は、視覚的な比較のできることでどの班でもスムーズに見つけられていた。 ・班の中で、社会の地図帳を出して地理的条件とつなぎ合わせたり、歴史的な背景から理由を考えたりする班があり、教師が用意した数枚の方言地図以外の資料を活用することや、他教科と関連させた話し合いができていた。	
	課題	・学力の低い生徒は、方言の切れ目を探す活動でつまずいており、準備する方言地図の難易度の検討が必要。(課題の難易度) ・方言分布の理由を探す活動は、学力の高い生徒のいる班とない班とで進度に差があった。	

(写真・資料など)

